Autism 2017;21:3:323-332.

## Whether the Autism Spectrum Quotient consists of two different subgroups? Cluster analysis of the Autism Spectrum Quotient in general population

(自閉症スペクトラム指数は 2 つの異なるサブグループを構成するか?一般人口への自閉症スペクトラム指数のクラスター分析)

## 執筆者

Noriko Kitazoe, Naofumi Fujita, Yuji Izumoto, Shin-ici Terada, Yuhei Hatakenaka

## 概要

本研究の目的は、一般人口の中で、自閉症スペクトラム指数高得点の人が一つの均一なグループを構成するか調査することであった。4901 人の大学生のコホートに対して、自閉症スペクトラム指数の原版にある5つの下位尺度に基づき、クラスター分析を実施した。

分析の結果、大学生は6つのクラスターに分類された。1つ目は5つの下位尺度すべてに低い得点を示したグループ、2つ目は「細部への注意」のみ高得点を示したグループ、3つ目と4つ目は、すべての下位尺度に中間の得点を示したグループ、5つ目は4つの下位尺度に高得点を示すが「細部への注意」だけ低得点を示したグループ、6つ目は5つの下位尺度すべてに高得点を示したグループであった。自閉症スペクトラム指数が高得点だった 166 人の大学生は、2つのグループに分類された。一方は4つの下位尺度に高得点を示すが「細部への注意」だけ低得点を示したグループ、他方は5つの下位尺度すべてに高得点を示したグループであった。本研究の結果から、自閉症スペクトラム指数が高い値を示す人は、質的に異なる2つのグループから構成されているかもしれない、ということが示唆された。